

グループ紹介

父親の読み聞かせサークル
「パパトーク」



私たち「パパトーク」は、絵本を通じて、親子のコミュニケーションの充実を図ることが、子どもの成長にとってプラスに働くと考え、父親による読み聞かせの活動をはじめました。活動を通して、親が子どもに寄り添い、一緒になって絵本の世界を楽しむことが、豊かな感性や感情の発達を促し、美しい言葉や社会性の獲得の一助になっていることを実感しました。

が読み聞かせをする時間は、育児や家事等に追われているママにとっても、ホッと一息つける時間となっているようです。
毎日難しいと思いますが、パパも多少の付き合いをキャンセルして、週に1日でも家庭で子どもと一緒に絵本を読んでみませんか？
今まで以上に、子どもの存在や成長を身近に感じることが出来ると思います。

また、ママとは違う絵本のチョイスや表現は、子どもの受容力のアップにつながる、希薄な関係になりがちな子どもと父親のかけがえのない時間となることにも気づきました。さらに父親



DATA

父親の読み聞かせサークル「パパトーク」

世話人 大西 正久

お問い合わせ

✉ yuno@oct-net.ne.jp

Blog <http://papataalk.junglekouen.com/>

貸し出し本紹介

「おこだでませんように」

作/くすのきしげのり 絵/石井 聖岳



怒られてばかりいる子の心の中を描いた絵本。「ぼくはいつも、家でも学校でもおこられる。どないしたらおこられへんのやろ。どないしたらほめてもらえるのやろ。ぼくは悪い子なんやろか…」と思っている少年が、七夕さまの短冊に書いた願いごとは…？

「パパと怒り鬼ー話してごらん、だれかにー」

作/グロー・ダーレ 絵/スヴァイン・ニーフス 共訳/大島かおり 青木順子



パパが暴力をふるうのは「自分が悪い子だから」と考え、家の事はしゃべってはいけなくて我慢している男の子。ある日、王様に手紙を書くことで状況が変わり始めます。ドメスティックバイオレンスを子どもの視点からとらえたノルウェーの絵本。

(男女共同参画推進室で貸し出しています)

男女共同参画に関する苦情等の申出への対応

(男女平等推進委員制度)

大分市男女平等推進委員(弁護士)が中立・公正な立場で調査し適切に対応します。

[申出できる内容]

- (1) 市の施策に対し、男女平等の視点から改善を求める申出
- (2) 職場や地域等において性別による差別的な扱いを受けたり、セクシュアル・ハラスメント(性的な嫌がらせ)などにより被害を受け、相手方に改善等を求める救済の申出

[申出窓口・問合せ]

男女共同参画推進室

[申出専用電話]

097-537-5676

【編集・発行】

大分市 男女共同参画推進室

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

TEL 097-537-5724

FAX 097-536-4044

✉ danjokiyodo@city.oita.oita.jp

